

No.7 第2125回 2013.8.20

ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

RI会長 ロンD. パートン



利他の精神で和やかに

Be Friendly With Altruistic Heart

クラブ会長 須賀 精二



◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30 ◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)
◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
ニューオークラ 〒133-0057 江戸川区西小岩3-34-17 TEL 03(3672)4122

本日の卓話

(紹介者 浅井君)

「被害者支援法制度の成り立ちと 二次被害について」

被害者支援都民センター専務理事
元警視庁科学捜査研究所副所長

平野 治夫 氏

次回の卓話

「第2回クラブフォーラム(職業奉仕)」

《 8月6日例会報告 》

点 鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

「BIRTH - DAY - SONG」



来賓紹介

◎ゲスト4名

山本保博氏(ゲストスピーカー)

茂手木登喜子さん(ハウル君ホストファミリー・茂手木会員令夫人)

鹿倉粒美さん(鹿倉会員令夫人)

Raul da Rocha FRANCO 君(青少年交換留学生)

◎ビジター 1名

池田正孝氏(東京江戸川中央)

以上5名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
36名	32名	88.89%	100%

会長報告

———会員増強及び拡大月間(8月)———

○青少年交換留学生・Raul da Rocha FRANCO 君(ハウル君)ご紹介。



○原町中央RCより、鹿島野球スポーツ少年団招待試合に対するお礼状を頂戴致しました。

幹事報告

○ガバナー月信(8月号)、ロータリーの友(8月号)をBOXに配布。

○前年度決算書をBOXに配布しました。

○本日PM6:30~小野会員ご自宅にて、第2回家庭集會開催。(ホスト:小野副会長)

○8月9日(金)~22日(木)コロンビアインターナショナルスクールにて、青少年交換来日学生オリエンテーション及び日本語集中研修、

会長 ◆ 須賀 精二
副会長 ◆ 小野 勇二
幹事 ◆ 嶋村 文男

会報・雑誌委員会 ◆ 城戸 国雄・石橋 正男・岡村 利之
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com

サマーキャンプ開催。
○次週 8月13日(火)の例会は休会でございます。
お間違えの無い様お願い致します。

————— 例会臨時変更のお知らせ —————

- 8月16日(金)
 - ・東京東 RC、東京城北 RC、東京板橋セントラル RC → 休会
- 8月20日(火)
 - ・東京葛飾中央 RC → 夜間移動例会・新会員歓迎会
- 8月26日(月)
 - ・東京上野 RC → 夜間例会
- 8月28日(水)
 - ・東京ワセダ RC → 夜間例会(納涼家族会)
 - ・東京小平 RC → 夜間移動例会
- 8月29日(木)
 - ・東京池袋 RC → 夜間移動例会

委員会報告

<会報・雑誌委員会>

- ・ロータリーの友 7, 8月号ご紹介。

<ロータリー情報委員会>

- ・8/20(火)第1回ロータリー情報委員会開催の件。

<社会奉仕・青少年奉仕委員会>

- ・江戸川区立中学特別支援学級のキックベースボール大会のご案内。

<青少年奉仕・ローターアクト委員会>

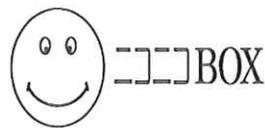
- ・8/3 江戸川花火大会の御礼。

<前年度幹事>

- ・前年度決算報告書をBOXに配布致しました。

《卓話》

8月6日の卓話は、日本私立学校振興共済事業団 東京臨海病院 病院長・日本医科大学名誉教授、山本保博氏の「熱中症の予防について」でした。



本日入金…¥ 34,000
今期累計…¥ 155,500
基金合計…¥ 6,923,563

池田氏(東京江戸川中央)…お世話になります。
鹿倉粒美さん(鹿倉会員令夫人)

…8月1日の誕生日に思いがけなくお花をいただき心より御礼申し上げます。今も花瓶に飾って毎日眺めては癒される毎日です。本当にこの度は有難うございました。

ニコニコ情報

①本日の卓話 「熱中症の予防について」

日本私立学校振興共済事業団東京臨海病院 病院長・日本医科大学名誉教授
山本保博様 よろしくお祈りします。

②青少年交換留学生 ハウル君をよろしくお祈りします。

三浦君、小佐田君、村山君、鈴木(富)君、鈴木(義)君、阿部君、須賀君、森本君、小野君、猪野君、田村君、嶋村君、荻原君、中村君、田中君、一桝君、城戸君…①②

本多君…新年度おめでとうございます。

茂手木君…3日の迎えに行ってまいりました。ハウル君をよろしく。 計21名

第2回定例理事役員会議事録

開催日：平成25年8月6日(火) AM11:15~

場所：小岩「ニューオークラ」

出席者：阿部、石橋、猪野、岡村、荻原、小野、嶋村、鈴木(義)、田中、中村、平田、茂手木 (敬称略 五十音順) 12名

<決議事項>

- (1) 45周年記念事業執行の為にクラブ基金より600万円拠出について → 承認
- (2) 来日学生に対する費用について(中村カウンセラー) → 承認

<報告事項>

- (1) 10月31日(木)職場見学会について (石橋職業奉仕委員長) 家族を含む
- (2) 8月21日(水)区内キックベースボール交流会支援の件 (猪野社会奉仕委員長) 案内する
- (3) 11月19日(火)ガバナー公式訪問における

クラブ協議会の進め方について

- (4) ロータリー情報勉強会の開催について
(鈴木(義)ロータリー情報委員長) 年6回
- (5) 45周年記念実行委員会について
- (6) 10月10日(木)東分区懇親ゴルフ大会(千葉カントリー倶楽部野田コース・ホスト東京足立RC)について
- (7) ポリオ・プラス活動の表彰について
- (8) アジア失明予防の会の寄付について
後日詳細説明
- (9) 11月12日(火)東分区IMについて
於：浅草ビューホテル ホスト東京足立RC
- (10) 9月24日(火)新入会員歓迎会 於：いこい

第1回クラブフォーラム (クラブ奉仕) 報告

日時：平成25年7月16日(火) PM6:30~

場所：小岩「ニューオークラ」

主催：クラブ奉仕委員会

出席者：浅井、阿部、石橋、猪野、岡村、荻原、小野、唐澤、城戸、鹿野、鹿倉、嶋村、須賀、鈴木(冨)、春原、塚田、中川、仲川、平田、茂手木、森本、一樹

(50音順・敬称略) 22名

今期第1回クラブフォーラム(クラブ奉仕)が、今回は小野勇二クラブ奉仕委員長により、開催されました。

今回は3つのテーブルに分かれて、討議をする形式となりました。

発表の場では、様々な意見が各グループから発表され非常に勉強になりました。

私はAグループの代表として発表する為に、諸先輩方の意見をメモし理解しようと必死でした。私自身『クラブ奉仕』というものは、各小委員会を総括した「名称」であると思っておりましたので、深い話しになると自分自身で理解できるのかどうか少し不安を感じておりました。しかし、諸先輩の丁寧な説明でロータリー歴の浅い私でも、おおよそ理解することが出来ました。

ロータリーにおける「クラブ奉仕」とは、職業奉仕を「幹」にたとえるならば、クラブ奉仕は「根」であり、各小委員会を通じて日々親睦を深めることこそが、素晴らしい奉仕活動が出来る原点、まさに根っこなのだと思います。つまり、クラブ奉仕がロータリーの原点であり、一業種一人、出席など、

本当に基本的に言われていることが、いかに大切かということが良く分かりました。こうしたことが本当に大切な事であり、そうした日々の活動を通じてメンバーと人間関係をつくること、良い奉仕活動に繋がるということです。クラブ奉仕活動を通じて、お互いの様々な意見を吸収して一年を活動すること、そうした学びを四大奉仕に生かすこと。こうしたことに繋がって行くのだと、今回のフォーラムは、とても良い勉強の機会となりました。ご指導頂いた皆様、そして阿部さん、小野さんありがとう御座いました。

(記：一 樹 靖 人)

国際ロータリー第2580地区 第50回インターアクト年次大会参加報告

日時：平成25年8月4日(日)

場所：浅草ビューホテル

ホスト校：潤徳女子高等学校

スポンサークラブ：東京江北ロータリークラブ

大会テーマ：

『Think globally Act locally

ーインターアクトの原点に戻ってー』

当クラブ参加者(50音順・敬称略)：

浅井、石橋、唐澤、城戸、嶋村、田中、塚田、岡村 計8名



昨夜の花火大会の余韻を胸に、炎天下の中、記念すべき第50回の年次大会が開催されました。

力強い点鐘後、ホスト校IAC会長・潤徳女子高等学校校長・東京江北RC会長と歓迎の挨拶を頂き、ガバナーの挨拶となる処でしたが、先に各校の活動報告が始まってしまいました。会場がどよめく中、結果的にはアクター達の日頃の活動報告を聞いた後にお話を頂いた方が、講評も兼ねてより熱い吉田ガバナーのお言葉を頂戴できる結果となり、次年度からの式次第の進行が変わる事

と相成りました。

振り返れば7月27日(土)の昼下がり、IA会長幹事会と地区IA委員会及び顧問教師会を兼ねた年次大会最終打ち合わせの中で、活動報告の練習を行いました。その日は年次大会当日に勝るとも劣らない、うだるような暑さのせいもあったかもしれませんが、だれた雰囲気や日頃の努力が伝わってこない心のこもらない各校の発表に思わず雷を落としてしまいましたかなりきつく駄目出しをしたので、本番前に戦意喪失してしまったらとの不安を覚えました。本番ではその不安をもの見事に吹き飛ばしてくれる素晴らしい発表となりました。私に褒められた時の誇らしげな笑顔が、午後の分科会でも自身となってリーダーシップに拍車をかけていきます。

さていよいよ、東京江北RCのメンバーが現地に赴き、必死にお願いした甲斐あってご快諾頂いた講演者、宮古観光協会・学ぶ防災「語り部」元田久美子さんの記念講演です。自らが被災者であり、義母を津波で

なくされた東日本大震災の教訓を語り継ぎ、記憶が風化するのを防ぎたい思いから「語り部」となられ、本当は思い



出したくもない被災体験や復興の様子を、顔を閉じながら涙ながらに語られ、私達の心奥深くに切なる願いが伝わりました。感動しました。有難うございました。

昼食にビューホテル自慢の洋食弁当を頂いて、分科会となりました。今回、元田さんと一緒に、岩手県立宮古水産高等学校IACの皆さんが6名で参加して下さい、熱心な活動報告を聞かせて頂き、また分科会では復興をテーマに被災体験を基に今あるべき姿を説きながら、見事なリーダーシップぶりを発揮して下さいました。各6班の討論を時折トスを上げながら聞いてみて、次世代を担う若者達もそれなりに日本の将来を真剣に考えている事が良く分かり、早く選挙権が欲しい(まだ15~18歳)と

熱弁を振るうその姿に嬉しさを感じました。子供たちはある意味大人よりも強く、どんなハードルも必ず乗り越えていく力を持っております。甘やかす事無く、正しい道筋を我々大人が手本となり、自らの背中を見せながら、導いていく事が肝要と心得ます。



閉会式が始まり、私の最後のお務めの時間が、いつも私の所要時間まで食い込む顧問教師会会長・浦澤孝俊先生の丁寧な長い大会感想の後、ついにやってまいりました。先の地区協議会やリーダーズキャンプで話したウルトラマンの最終回に三越日本橋本店で開催されていたウルトラセブン展の話を加え、「無償の心・精神」について語り、心に宿る成果の意味を伝えさせて頂きました。いつになく優しい眼差しで聴いて下さったロータリアンの皆様の温かいその表情に逆に癒されてしまいました。次年度の大会ホスト校・北豊島学園とスポンサークラブ・東京リバーサイドRCのお名前を高らかに発表させて頂き、熱き真夏のIA最大の行事が今年も幕を閉じました。

懇親会では宮古・沖縄・在京のアクター達が一つとなり楽しいひと時を過ごさせて頂きました。圧巻は何と言っても一番人気のケーキ食べ放題への人だかりとなくなる速さでした(笑)。

大会関係者の皆様大変お疲れ様でした。また大会に参加して下さい下さった220名余りの皆様全員に心から感謝申し上げます。プログラムの表紙にもなったスカイツリーや浅草寺五重塔が今大会を通して一回りも二回りも大きく成長したアクターを嬉しそうに見つめている様な、浅草のまったりとした夕暮れでした。

来年の夏はまたどんな発見に出会えるだろうか今から楽しみです。心沸く沸く…。

(記：岡村利之)